

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2026 年 41 週 (10 月 1 週 10/5~10/11)

2026 年 9 月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

インフルエンザ、RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎、ヘルパンギーナ、ダニ媒介感染症

◇強化サーベイランス(アジア・アジアパラ競技大会)

◇病原体検出情報

◇定点医療機関コメント

インフルエンザ、マイコプラズマ感染症、COVID-19、RSウイルス感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症等

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(20)、腸管出血性大腸菌感染症(3)、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)(1)、日本紅斑熱(3)、レジオネラ症(5)、アメーバ赤痢(1)、急性脳炎(3)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(16)、百日咳(3)

◇2026 年 9 月報

◇定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ インフルエンザ【9月28日注意報発令】(表)

41 週の定点当たり報告数は 11.47、40 週 1,937 人→41 週 1,869 人(0.96 倍)です。

【参考ページ】インフルエンザ注意報を発令します!(愛知県、9月28日発表)

IDWR 2026 年第 35 号<注目すべき感染症> インフルエンザ

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

インフルエンザ様疾患発生報告

名古屋市: 集団かぜ(インフルエンザ様疾患)による学級閉鎖等の状況

豊橋市: 豊橋市内の集団かぜ発生状況

岡崎市: インフルエンザ、集団かぜ(インフルエンザ様疾患)の発生状況

豊田市: 豊田市内での集団かぜによる学校等の臨時休業状況について

表 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況

決定日	管轄保健所*
10月5日	瀬戸、清須、春日井、江南、半田、知多、衣浦東部、豊川
10月6日	津島、春日井、江南、半田、知多、豊川
10月7日	衣浦東部、豊川
10月8日	瀬戸、津島、江南、衣浦東部
10月9日	春日井、半田

* 名古屋市、豊田市、豊橋市、岡崎市及び一宮市は除く

◆ RSウイルス感染症(図1)

41 週の定点当たり報告数は 1.66、40 週 114 人→41 週 168 人(1.47 倍)です。

◆ マイコプラズマ肺炎(図2)

41 週の定点当たり報告数は 2.00、40 週 24 人→41 週 30 人(1.25 倍)です。

◆ ヘルパンギーナ

41 週の定点当たり報告数は 1.05、40 週 96 人→41 週 106 人(1.10 倍)です。

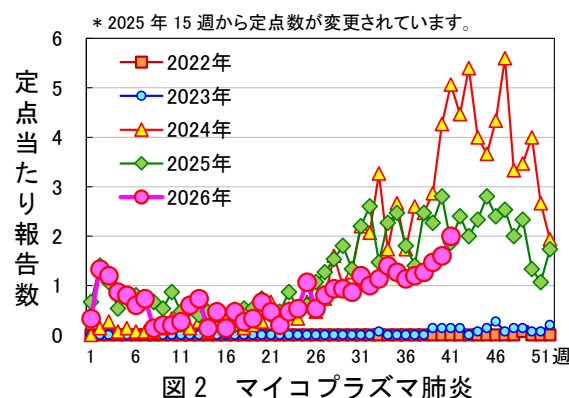
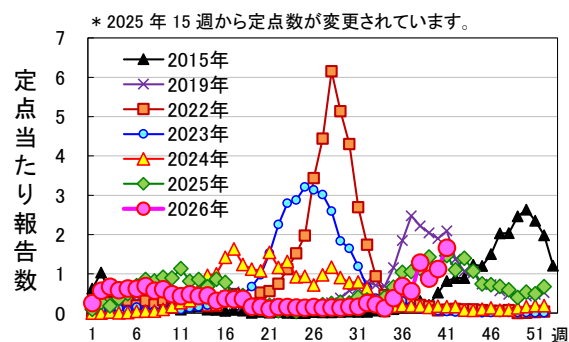
◆ ダニ媒介感染症

2026 年では 41 週(診断週)までに重症熱性血小板減少症候群(SFTS)12 件(41 週 1 件)、日本紅斑熱 21 件(41 週 3 件)報告されています。

【参考ページ】ダニ媒介感染症(厚生労働省)

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に注意しましょう!!(愛知県)

ダニによる感染症に注意しましょう!(豊橋市)



強化サーベイランス（アジア・アジアパラ競技大会）

◆強化サーベイランスとは（実施期間：2026 年 9 月 1 日～2026 年 11 月 7 日）

第 20 回アジア競技大会・第 5 回アジアパラ競技大会（以下「大会」という。）の開催前後は、国内外から多数の選手・観客が訪れ、感染症リスクが高まるおそれがあります。

そこで、世界的な流行状況、輸入例増加の可能性、感染拡大の懸念や重症度を勘案し、注意すべき感染症として 4 疾患（**麻しん**、**侵襲性髄膜炎菌感染症**、**中東呼吸器症候群（MERS）**、**腸管出血性大腸菌感染症**）を「強化サーベイランス対象疾患」に位置づけ、大会に係る情報を週報として取りまとめます。

◆強化サーベイランス対象疾患の発生状況（対象期間：10 月 5 日～10 月 11 日、2026 年 10 月 14 日現在）

(1) 麻しん

大会の選手等関係者又は来場者に関する情報はありません。

(2) 侵襲性髄膜炎菌感染症

大会の選手等関係者又は来場者に関する情報はありません。

(3) 中東呼吸器症候群（MERS）

大会の選手等関係者又は来場者に関する情報はありません。

(4) 腸管出血性大腸菌感染症

大会の選手等関係者又は来場者に関する情報はありません。

* **大会の選手等関係者**とは、選手、チームスタッフ、大会運営スタッフ、ボランティア、競技役員、その他大会の運営又は実施に直接従事する者です。**大会の来場者**とは、競技観戦、式典又は関連イベントへの参加を目的として大会会場に来場する者であって、大会の選手等関係者に該当しない者です。

病原体検出情報 —2026年疾患別ウイルス検出速報— (2026年10月1日現在)								
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎・脳症
患者数	47(3)	26(3)	4	2(1)	—	—	11(4)	2
CV-A6	—	4	—	—	—	—	—	—
CV-B3	—	—	—	—	—	—	1	—
CV-B4	—	—	1	—	—	—	—	—
HRV	—	2	—	1	—	—	—	—
RV-A	9	—	—	—	—	—	—	—
NV-GII	18	—	—	—	—	—	—	—
HAdV-1	—	1	—	—	—	—	—	—
HAdV-2	2	—	—	2(1)	—	—	—	—
HAdV-41	1	—	—	—	—	—	—	—
HSV-1	—	—	1	—	—	—	—	—
検査中	7	19	2	—	—	—	8	1
陰性	10	—	—	—	—	—	2	1

・ () 内の数は前回の情報からの増加分を示しています(再掲)。

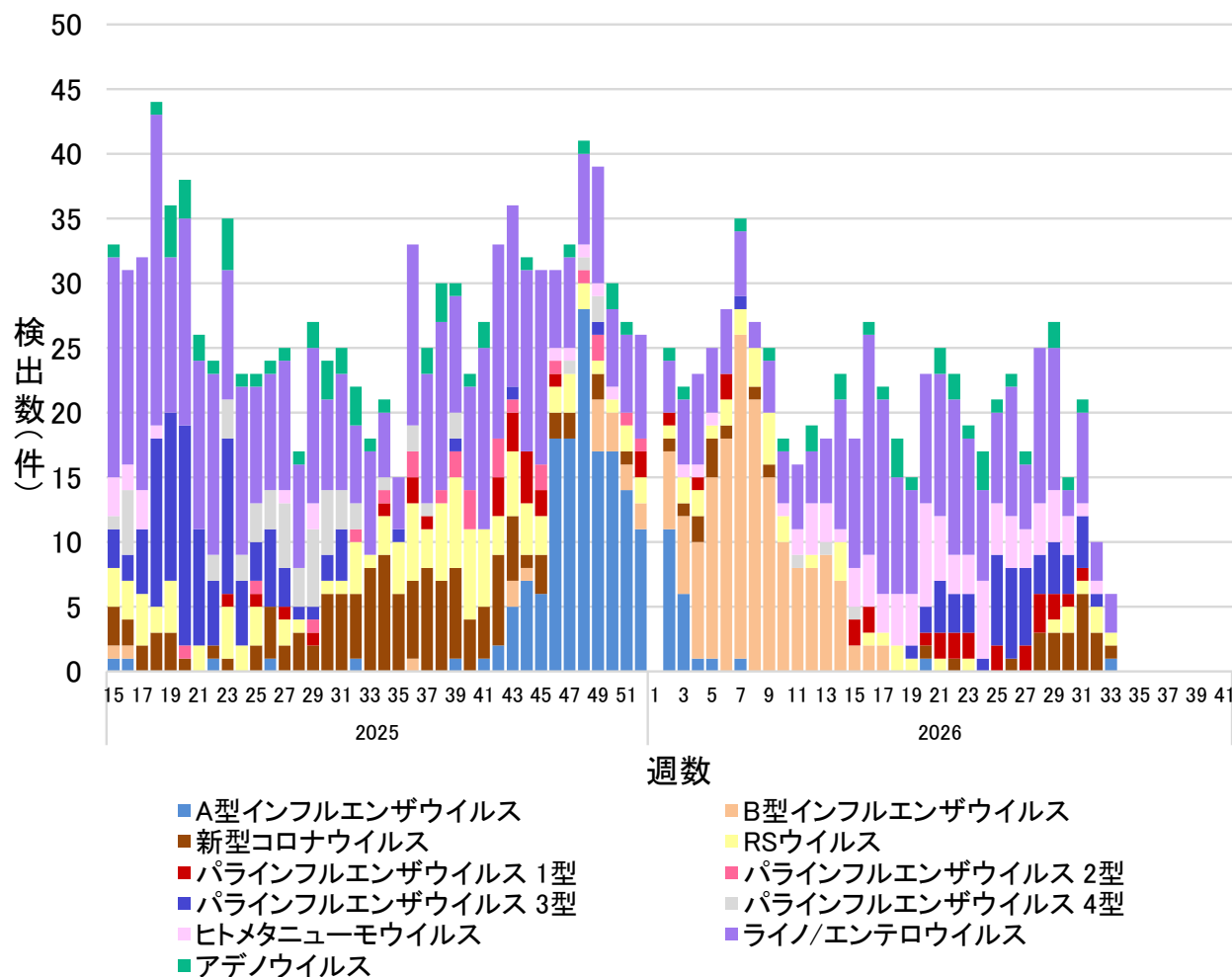
・ 1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。

略: ウイルス名

CV: コクサッキーウイルス、HAdV: アデノウイルス、HRV: ライノウイルス、

HSV: 単純ヘルペスウイルス、NV: ノロウイルス、RV: ロタウイルス

○ 急性呼吸器感染症（ARI）検体からのウイルス検出数（2026年10月1日現在）



- ・ 検体採取日の週でウイルス検出数を集計しています。
- ・ 集計時点における検出数であるため、過去に掲載された値とは必ずしも一致しません。
- ・ 1つの検体から複数の病原体が検出された場合は、検出された全ての病原体を計上しています。
- ・ ライノ/エンテロウイルスは、ライノウイルスまたはエンテロウイルスが検出されたものです。

※ 急性呼吸器感染症（ARI）：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

* 急性呼吸器感染症（ARI）検体からの病原体検出内訳(csv ファイル)は[こちら](#)からダウンロードできます。

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- インフルエンザA 32名(すべてA型)
covid-19 1名
手足口病、ヘルパンギーナが少数見られます。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 特定の園で大流行 インフルA
小学校学級閉鎖あり
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- インフルエンザ 45名(先週 45名)
溶連菌 1名、RS 1名
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザA 6名
COVID-19 1名
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- インフルエンザA 男 14名、女 7名
【瀬戸市 公立陶生病院】
- インフルエンザA型 4名
その他マイコプラズマ肺炎等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- マイコプラズマ感染症 9歳女
【東郷町 ごとうこどもクリニック】
- インフルエンザA型 1名
【長久手市 医療法人水野内科】
- インフルエンザA型 12名
covid-19 0名
ARI が増加しています。
【日進市 みやがわクリニック】
- インフルエンザA 47人
【豊明市 おおはしこどもクリニック】
- インフルエンザ 12例
RS ウイルス 4例
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 全員 FluA
ヒトメタニューモ 1歳女
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 発熱者が多いですがインフルエンザと COVID-19
の陽性者は少なくなっています。
【春日井市 医療法人道雄会和田クリニック】
- 水痘 17歳女
マイコプラズマ 15歳男
【半田市 林医科歯科医院】
- インフルエンザA 9名
COVID-19 1名
【東海市 こいで内科医院】
- インフルエンザA 15例
溶連菌性扁桃炎 2例
マイコプラズマ気管支炎 1例
【大府市 みどりの森クリニック】

西三河地区

- マイコプラズマ気管支炎
変異なし(3歳男 1名、5歳男 2名)
変異あり(3歳女 1名、9歳男 1名)
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルエンザA型 2名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- マイコプラズマPCR(+)
変異なし(3歳女 1名、4歳女 2名)
【豊田市 おおしま小児科アレルギー科】
- インフルエンザA 23例
Covid19 1例
ヒトメタニューモ 男 3歳、2か月
サルモネラO7群 男 2歳
マイコプラズマ(変異なし) 13歳
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザA型 100%
マイコプラズマ・ニューモニエ 6歳男 1人
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- インフルエンザA型 1名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- インフルエンザA型 14名
【岡崎市 いわせこどもクリニック】
- インフルエンザA型 6人
【岡崎市 みなとクリニック】
- インフルA 29人
【岡崎市 しいの木こどもクリニック】
- マイコプラズマ 1名
【知立市 宮谷クリニック】
- インフルAは10数名のみ。
ヘルパンギーナとRSVは増加。
その他RSV(-)、h-MPV(-)で喘鳴を呈する
発熱者が多い。
【安城市 マグマグこどもクリニック】
- FluA 4人、B 0人
【西尾市 やすい小児科】
- インフルエンザ A型のみ
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

- ヒトメタニューモウイルス陽性 5歳女
【豊橋市 かわい小児科】
- カンピロバクター腸炎 28歳女、22歳男
インフルエンザA 9名
【蒲郡市 畑川クリニック】
- [9月報STD定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 3名
マイコプラズマ子宮頸管炎 2名
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）				2026 年 10 月 14 日現在		
一類～三類感染症						
＜関連リンク＞ 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun260406.pdf						
● 結核 （二類感染症）						
報告保健所	2026 年 41 週報告数			2026 年総計(1～41 週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	11	5	4	391	74	130
豊田市	1			37	4	12
豊橋市				36	2	16
岡崎市	1		1	21	2	6
一宮市	1	1		59	13	19
瀬戸				55	7	21
半田				35	5	12
春日井	2			47	10	14
豊川				20	4	3
津島				48	8	11
西尾	2		1	16	3	6
江南				31	5	10
新城				1		
知多	1	1		35	8	9
清須	1			18	1	3
衣浦東部				42	5	13
合 計	20	7	6	892	151	285

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所地域	年代	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	20代	女	9/24	10/3	10/7	O157、VT1(+) VT2(+)
2	尾張西部	50代	女	-/-	10/8	10/8	O55、VT1(+) 無症状病原体保有者
3	尾張東部	10歳未満	男	9/29	10/1	10/5	O血清型不明、VT型不明

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）（四類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	感染経路	感染地域	
1	東三河	70代	女	動物・蚊・昆虫等からの感染	豊橋市	
● 日本紅斑熱（四類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	感染地域		
1	名古屋市	70代	男	三重県		
2	尾張東部	70代	男	春日井市		
3	東三河	60代	男	豊川市		
● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染地域	
1	尾張西部	60代	男	肺炎型	国内	
2	尾張西部	30代	男	肺炎型	国内	
3	西三河	70代	男	肺炎型	国内	
4	東三河	50代	男	肺炎型	インド、タイ	
5	東三河	50代	男	肺炎型	国内	
● アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	50代	男	腸管アメーバ症	不明	国内
● 急性脳炎（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染地域	
1	名古屋市	10歳未満	男	病原体不明	国内	
2	名古屋市	10歳未満	男	インフルエンザウイルスA	国内	
3	尾張西部	10歳未満	男	インフルエンザウイルスA	国内	
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	20代	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
● 侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	80代～	女	不明	国内	
● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	80代～	女	不明	国内	

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	20代	女	無症候	不明	国内
2	名古屋市	20代	女	無症候	性的接触	国内
3	名古屋市	20代	女	無症候	性的接触	国内
4	名古屋市	30代	女	早期顕症	性的接触	不明
5	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	20代	男	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	30代	男	早期顕症	性的接触	国内
8	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
9	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
10	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
11	名古屋市	20代	女	無症候	性的接触	国内
12	名古屋市	20代	女	早期顕症	性的接触	国内
13	尾張東部	30代	男	早期顕症	性的接触	国内
14	尾張東部	50代	男	晩期顕症	性的接触	国内
15	西三河	50代	男	無症候	性的接触	国内
16	東三河	30代	女	無症候	性的接触	国内
● 百日咳（五類感染症）						
番号	報告保健所地域	年代	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等	
1	尾張西部	10歳未満	女	有（追加接種有）	国内	
2	尾張西部	10歳未満	女	有(3回)	国内	
3	尾張東部	10歳未満	女	無	国内	

2026年9月報

(2026年10月8日現在、診断週に基づく集計)

9月の～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2025～2026年に報告のあった 疾病名及び病型 () 内は全数把握対象疾病数		2026年9月			2026年	<参考>2025年	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	1-9月 累計 <愛知県全体>	1-9月 累計 (昨年掲載値) <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7)	【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	0
二類 (7)	結核	71 (21)	39 (17)	110 (38)	870 (279)	660 (168)	940 (258)
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	31 (5)	10 (1)	41 (6)	181 (32)	150 (31)	210 (52)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	12	9	12
	A型肝炎	0	2	2	8	7	8
	オウム病	0	0	0	0	0	1
	重症熱性血小板減少症候群	3	0	3	11	7	7
	チクングニア熱	0	0	0	0	2	2
	つつが虫病	0	0	0	0	0	7
	デング熱	1	2	3	13	4	4
	日本紅斑熱	3	1	4	18	11	16
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	1
	マラリア	0	0	0	3	2	2
	レジオネラ症	21	9	30	152	120	163
	レプトスピラ症	0	0	0	0	0	1
五類 (25)	アメーバ赤痢	1	0	1	25	22	26
	ウイルス性肝炎	0	0	0	7	7	12
	内訳 B型	0	0	0	5	4	9
	内訳 その他	0	0	0	2	3	3
	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症	3	1	4	38	71	101
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	1	0	1	1	1	2
	急性脳炎	4	2	6	23	22	36
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	6	9	12
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	1	58	72	93
	後天性免疫不全症候群	1	5	6	51	38	52
	内訳 無症候性キャリア	0	4	4	35	21	31
	内訳 AIDS	1	1	2	11	14	17
	内訳 その他	0	0	0	5	3	4
	ジアルジア症	0	0	0	1	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1	2	29	43	54
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	5	4	6
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	2	8	153	191	254
	水痘(入院例に限る。)	2	0	2	43	36	46
	多剤耐性緑膿菌感染症*	0	2	2	10	-	-
	梅毒	26	63	89	671	654	862
	内訳 無症候	9	15	24	168	169	236
	内訳 早期顕症	15	47	62	480	471	609
	内訳 晩期顕症	2	0	2	21	13	16
	内訳 先天梅毒	0	1	1	2	1	1
	播種性クリプトコックス症	2	1	3	11	8	13
	破傷風	1	1	2	6	9	9
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	0	0
	百日咳	5	4	9	229	2,959	3,623
	麻しん	0	0	0	28	10	18
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	1	1	1
	総 計	183	146	329	2,669	5,131	6,596

* 2026年4月6日から、全数把握対象疾患に追加されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名		2026年9月			2026年 1-9月 累計		＜参考＞2025年			
			愛知県 ＜名古屋市除く＞	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		1-9月 累計 (昨年掲載値)		総計	
						合計		合計		合計	
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	38	57	95	859	1,422	1,081	1,708	1,407	2,230
		女	34	22	56	563		627		823	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	9	42	51	485	918	593	979	766	1,306
		女	22	21	43	433		386		540	
	尖圭コンジローマ	男	5	18	23	310	375	418	510	531	648
		女	1	3	4	65		92		117	
	淋菌感染症	男	13	37	50	438	504	532	628	703	817
		女	6	1	7	66		96		114	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		54	9	63	564		636		823	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		3	0	3	24		24		34	
	薬剤耐性緑膿菌感染症*		-	-	-	1		2		2	

* 2026年4月6日から、定点把握対象疾患から全数把握対象疾患に変更となり、その名称が「多剤耐性緑膿菌感染症」に変更されました。

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2026年9月			2026年 1-9月 累計	2025年 総計
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	0	0	0	0	13

感染症の類型及び定義(感染症法)

2026年4月6日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (50疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。 【再興型インフルエンザ又は再興型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症（政令で指定、一年限定）
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

愛知県感染症情報

愛知県衛生研究所

2026年41週(2026年10月5日～2026年10月11日)

	定点数					ARI定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点							
	A R I	小児科	眼科	S T D	基幹	急性呼吸器感染症（A R I）	インフルエンザ （鳥インフルエンザ及び新型インフル エンザ等感染症を除く。）	C O V I D - 1 9	R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 （オウム病を除く。）	感染性胃腸炎 （病原体がロタウイルスであるものに 限る。）	インフルエンザによる入院患者	C O V I D - 1 9 による入院患者	
愛知県 （保健所別）																												
愛知県全体	163	101	35	54	15	12,613	1,869	198	168	13	100	301	13	111	2	31	106	3	1	7	0	2	30	0	0	55	11	
愛知県 （名古屋市を除く）	113	70	24	39	12	9,294	1,317	141	113	8	80	223	10	90	1	23	63	3	1	6	0	2	18	0	0	46	10	
名古屋市	50	31	11	15	3	3,319	552	57	55	5	20	78	3	21	1	8	43			1			12			9	1	
瀬戸	9	6	2	3	1	562	127	10	3	1	7	10	3	10			6			2			2			7		
津島	7	4	2	2	1	538	43	8			6	22		3		1							3			1		
清須	7	4	2	2		649	79	7	9		4	13		4		1	1											
一宮市	9	5	2	3	1	730	98	15	18	2	3	12	1	11		2	3	2								3		
春日井	9	6	2	3	1	602	95	12	9		7	9		2			8					1	5			7		
江南	6	4	1	2		434	141	8	3		1	5	1	4		3	6		1									
半田	6	4	1	2	1	528	75	4	5			9	1	2			1						1			1	1	
知多	7	5	2	2		624	104	7	4		9	8		4		3	6											
岡崎市	9	5	2	4	1	767	131	12	10		15	45		10	1	3	3							1		10	6	
衣浦東部	12	8	2	4	1	846	123	20	22	2	6	26	1	12		1	11						2			3		
西尾	5	3	1	2	1	640	51	6	2		3	16		2		2		1								1		
豊田市	9	6	2	4	1	1,000	101	10	12	2	7	19		10		3	13			2			1			2		
豊橋市	9	5	2	4	1	782	81	5	5		6	13	1	14		1	2			2						3	2	
豊川	7	4	1	2	1	530	59	14	11	1	6	16	2	2		3	3					1	3			4	1	
新城	2	1			1	62	9	3																		4		

2025年4月7日からの急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの開始に伴い、愛知県の定点医療機関数に変更されました。

愛知県衛生研究所

[illegible]

愛知県衛生研究所

[illegible]